



自主貢献

第3号

発行日2019. 10. 16

杉並区立和田中学校

「時をかける少女」

校長 田口 克敏

筒井康隆の小説に「時をかける少女」というものがあります。この作品は実写やアニメでも映画化され、歌にもなっているので広く知られていることと思います。しかし、40年以上前にNHKでドラマ化されていたことを知っている人は、ある世代以上の限られた人たちかもしれません。昔、NHKには「少年ドラマシリーズ」というものがありその中の一つに「時をかける少女」がありました。

和子という主人公の高校生が、ある日の放課後理科室の掃除をしている時に準備室から物音が聞こえてきたので入ってみると、人影が見えたと思った瞬間何かが落ちる音がして、その中にあった液体から立ち昇るある「香り」をかいで気絶してしまふ。その結果彼女は、時間を飛び越える不思議な力を持つ…、というところから話は始まります。この「薬品」を密かに調合していたのは「ケン・ソゴル」という未来から来た青年でしたが、彼は人々の記憶を操作し、和子の同級生として紛れ込みます。話の最後の場面で、すべてを知った和子と別れ未来に戻る際に、彼は和子の自分にまつわる「記憶」をすべて消していきます。彼との思い出をとどめたい和子は、その思い出を失うまいと頑張りますがやがて消えてしまい、その後の和子は彼が存在しなかったかのように毎日を過ごします。しかし、彼女の中にたった一つだけ消えずに残ったものが、理科準備室でかいだ「ラベンダー」のような香りでした。和子はラベンダーの香りをかぐと、懐かしいけれども霞がかかってどうしてもはっきりとしない、けれども自分にとってとても大切な「記憶」が呼び覚まされそうになる、そういう話です。

人は誰でも人生の中の過去の場面において、様々な体験や経験に基づく記憶をもちますが、それは往々にして「五感」、つまり「聴覚」「味覚」「嗅覚」「触覚」「視覚」とセットで保存されています。明確な記憶は別として、時々「聞いた覚えがある」「味わった覚えがある」「かいだ覚えがある」「触った覚えがある」「見た覚えがある」といった、漠然とはしているが、それに出会ったときに「ある種の懐かしさ」を感じる場合があります。「Déjà Vu」（既視感）という言葉もありますが、はっきりとはしないが確かに記憶のどこかにあるはずなのだが、どうしてもきちんと思い出せないという経験を持つことは、誰にもあることと思います。「前世の記憶」とか「遺伝子に組み込まれた記憶」とか色々な言われ方もありますが、ひょっとすると和子のように、意識される記憶からは消されてしまっはいるが、本能として「五感」レベルに組み込まれたものだけは、拭うことのできないものとして残り続け、忘れてしまった過去の体験や経験が、自分自身に呼びかけようとしているのかもしれない。

皆さんにとっての思い出せそうで思い出せない、でも懐かしい記憶にまつわる「香り」は何ですか？

先生！5をください！
おはようございます！さようなら。
先生お手伝いしましょうか？元気な声をかけてくれるのは一年生です。今学期になり一学期にも増して元気な挨拶が聞こえるようになりました。生徒総会の議案書討議では、初めてとは思えない程に活発に意見が上がり、専門委員との真剣な話し合いも行われました。初めての合唱コンクールにも全力投入、本番が楽しみです。そして、落ち着いた学校生活を送る二年生の活躍も、そここで目立ってききました。部活動では、新部長のもとでの新しい取組も始まっています。生徒会活動、委員会、ボランティア活動では、すでに中心となって進めています。和田中学校の顔として、存在感が増してきました。どのような和子の中に発展していくのか、期待しています。さて、今まで、和子中を牽引してきた三年生は今、どのような心境なのでしょう。修学旅行では初めての班行動を難なく成功させました。どこにだしても恥ずかしくないと校長先生からもお話がありました。その三年生の一人の男子に、声をかけられました。副校長先生！5をください！と。そう、もうすっかりと進路選択に向けて、照準を合わせ、授業中もより一層集中してきているとのこと。数字では計れない力をもつ和田中生。自分の力を信じて、邁進していきましょう！

23日は学芸発表会

スローガン

僕らの空に輝く虹

コセイ

～一人一人の色を重ねて～

和田中学校の文化的行事である学芸発表会が、行われます。

今年度の学芸発表会は、中学校海外留学事業に参加した3年B組高野未来葉さん、小笠原自然体験交流事業に参加した3年B組野口アレックス君、2年B組伊藤鈴さんの発表を含め、ダンス部、吹奏楽部の発表、そして合唱コンクールが行われます。杉並公会堂の舞台の上で輝いて下さい。



恒例の「合唱頑張って」応援メッセージ



シールは給食調理の皆さんが一枚一枚貼って下さいました。

3年生の学芸発表会実行委員の皆さんに最後の合唱コンクールへの熱い想いを話っていました！

- ・三年生として格好良い姿を後輩に見せるのと、最後の学芸発表会なので、悔いなく、みんなと一生懸命頑張りたい！
- ・最後の学芸発表会なので、悔いが残らない様に全力を尽くしたい。
- ・後輩に残る歌声を届けたい！
- ・最後なので一生懸命頑張ります
- ・（A組の合唱は？）勝ちます 絶対勝ちます！
- ・（B組の合唱は？）当日をお楽しみに（笑顔）



クラスでの練習は大変なことも多かった…

最後の舞台



杉並区主催のふれあい運動会では、毎年吹奏楽部の演奏を楽しみにしている方もいらっしゃいます。

3年生にとって、最後の学芸発表会は、ダンス部、吹奏楽部の3年生にとっても最後の舞台となります。普段から楽しく、そして自分達らしく取り組んできた3年生は1年生2年生の良き先輩でもありました。地域のお祭りやふれあい運動会などの杉並区のイベントなど、多くの発表を通して、和田中の広報として活躍してくれました。ありがとうございました。最後の舞台でも思いっきり輝いて下さい！



ダンス部と吹奏楽部の3年生に、最後の舞台への意気込みを聞いてみました！

ダンス部

みんなの足を引っ張らないように頑張る！
笑顔で楽しく踊る！
いつも通り踊るだけ。
全力を尽くす！

吹奏楽部

気持ちは笑顔で演奏はリズムに乗って（ノリノリで）楽しく最後の演奏を悔いの残らないように頑張る♪



体育館でのリハーサルは、公会堂の舞台を設定し、入念に行われました。



和田一丁目町会盆踊りでの勇姿



普段の部活動は特活室で和気あいあい

悔いの残らないように

全力で！

その手でつかみ取れ！

17日(木)6校時に平成31・令和元年度後期生徒総会が行われました。名実ともに和田中の活動の中心的な存在が、3年生から2年生へとバトンタッチされました。

靴下プロジェクトを始め、様々な取組を行い、和田中学校を牽引し続けた3年生。その後を託された2年生は、昨年のハッピーデーでは、企画力・運営力の高さを思う存分発揮しました。その2年生が創り出す新しい和田中に期待しています。

「樹木に果実を实らせよう」



議案書討議の時間から、真剣に取り組んでいた成果が生徒総会の立派な態度につながりました。



前期生徒会本部から後期生徒会本部へ、その未来が託されました。様々なことにチャレンジし、カラフルな学校生活を実践してきた前期生徒会本部、中央委員会の皆さん。お疲れ様でした。そのカラフルな学校生活をより輝くものにしていきましょう。

来年、和田中は70周年を迎えます。

これからの1年間だけでなく、これからの和田中学校の未来を見据えて、2年生を中心に取組が始まります。地域と共に歩んできた70年、そして未来へ、何を考え、何を発信し、何を行動していくのか、また新しい和田中へ、発進です。



昇降口に貼られた3年生の生徒会、委員の写真
様々な場面で良きリーダー。ありがとう！

躍動する和田中生！

3年A組の片山大地君。陸上競技の大会で、立派な成績を納めました。

益々の活躍を応援しています！



第47回関東中学校陸上競技大会

走幅跳 優勝

第46回全日本中学校陸上競技

選手権大会

走幅跳 準優勝

第74回国民体育大会

4×100mR 5位

☆今シーズンベスト記録

日本ランキング1位

走幅跳 7m29cm

是非、ご参観下さい！

10月23日(水) 学芸発表会: 杉並公会堂

11月 1日(金) 修学旅行事後学習発表会

9日(土) ICT公開授業・よのなか科「ともだちプロジェクト」発表会・講演会

12月 7日(土) 道徳地区公開講座



合唱コンクールのリハーサル。生徒審査員の審査リハーサルも真剣そのもの

も・じ・こを進めます！

今年の7月は例年になく、気温が低い時が続き、水泳指導が一回も行えませんでした。そのため、9月に指導機関を延長して行いました。水泳指導では、各自、またグループでの活動に積極的に取り組みました。その水泳指導期間に水着の紛失が3件発生しました。未だになくなった水着は発見できていません。紛失発覚直後から、水着は使用するとき以外は鍵のかかる教室に保管し、下校時に持って帰る、という対策を立てました。来年度は、授業開始当初から水着は鍵のかかる部屋での保管を行うこととしました。と同時に、自分の物、そして他の人の物の管理に対して考えてもらう機会を持ちました。学校内の物の管理についても、教職員全員で確認を行いました。「も・じ・こ」とは、物の管理、時間の管理、行動の管理を表しています。人は産まれてからの成長の過程で、まず、自分の物が管理できるようになり、時間が管理できるようになって、自分の行動を管理できるようになるそうです。そこで、まず、職員室から「も・じ・こ」を進めています。



ボランティア活動邁進中！



台風15号は風が強かったので、落ち葉でいっぱいになりました。昼休み清掃ボランティアが活躍しました。



ざんなんプロジェクトも着々と進行中です。今年は全行程をボランティアで行う予定です。



水曜日、朝のラジオ体操。1年生の男子の参加者が増えてきています。



職員室前の掲示板上に、ボランティア募集のお知らせが貼られています。次は君の番ですよ！



2年生の「職場体験で何を学んだのか」発表会。聞いていた1年生はレベルの高さにびっくりしていました。



1年生は「ともプロ」の発表会。自分達が調べた国について、丁寧に発表していました。

編集後記

今年は9月と10月に大きな台風が上陸し、多くの被害をもたらしました。残念ながら10月12日(土)に予定しておりました震災救援所訓練が中止となり、学校も休校となりました。学校には大きな被害はありませんでした。が、自然災害の猛威を改めて認識し、また安全・危機管理への意識を高めていくことを、教職員一同努めます。



お知らせ

ほぼ毎日、和田中学校ホームページの「web日記」で、その日の出来事をお知らせしています。修学旅行や合唱練習、日常の学校生活での様々な取組や出来事をリアルタイムでお届けしています。

是非、ご覧下さい。